

---

## 送迎車両座席確認支援装置 Safety Alarm (セーフティーアラーム)

---

# 取扱説明書 Ver.2

### ご利用いただくお客様へ

この度は、当社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。  
なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。

本機は、道路運送車両の保安基準に準拠しています。

### 販売会社・取り付け業者様へ

本書をご利用いただくお客様へ必ずお渡しください。  
お客様より不具合などのお問い合わせがございましたら、当社までお取り次ぎください。



## 目次

安全上のご注意	.....	P3
各装置想定配置図	.....	P5
結線図	.....	P5
使用手順	.....	P6
作業記録用カメラ	.....	P9
緊急SOSボタン	.....	P13
動作フロー	.....	P14
仕様	.....	P15
アフターサービスについて	.....	P16

## 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき故障や損害を未然に防ぐ為のものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずご一読くださいますようお願い申し上げます。

### 免責事項

- 製品動作の正常・異常に関わらず、犯罪・事故の発生、万一の車両内の置き去りが発生した場合の被害について当社では一切責任を負いかねます。
- 製品の設置（取り付け、取り外し）により生じた車両等への損傷やその他の被害について当社では一切責任を負いかねます。
- 自然災害及び当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意又は過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社では一切責任を負いかねます。
- 本製品の使用又は使用不能状態から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・消失等）に関して当社では一切責任を負いかねます。



- 本機は車両内置き去り防止の確認作業を支援することが目的で、車両内置き去りを完全に防止できる装置ではございません。  
必ず車両内に人がいないことを念入りに確認してください。
- ステータスLEDが赤色に点滅又はいずれの色も点灯しない場合やエンジン停止後にステータスLEDが赤色に点滅し確認支援モードが開始しない場合、本書8ページの「点検」を参照の上、ご確認ください。  
ただし、監視モード終了後（装置電源OFF）は不灯となる仕様です。
- 本機が故障した場合は正常に動作しません。  
必ず送迎前に本機の点検を行ってください。
- 本機仕様以外の動作電圧で使用しないでください。  
火災や発煙・感電の原因となります。
- 本機は、-30℃から65℃の温度範囲でご使用ください。  
温度範囲を超過した場合、本機が正常に動作しない可能性がありますので、直射日光の当たる場所へ設置しないでください。
- 本機に防水機能はございません。
- 本機の配線に水がかかると故障の原因となり、感電する恐れがございます。
- 本機の監視モード中に車両ホーンが鳴った場合、速やかに車両に向かい車両内の確認を行ってください。
- 本機取り付けは専門知識のある取り付け業者様に依頼してください。  
車両電装の知識不足や誤った取り付けによる破損や故障などが発生した場合、当社では一切責任を負いかねます。
- 本機を分解・改造しないでください。本来の機能を損ない故障する恐れがございます。また、分解・改造が行われた製品の保証は一切しておりません。

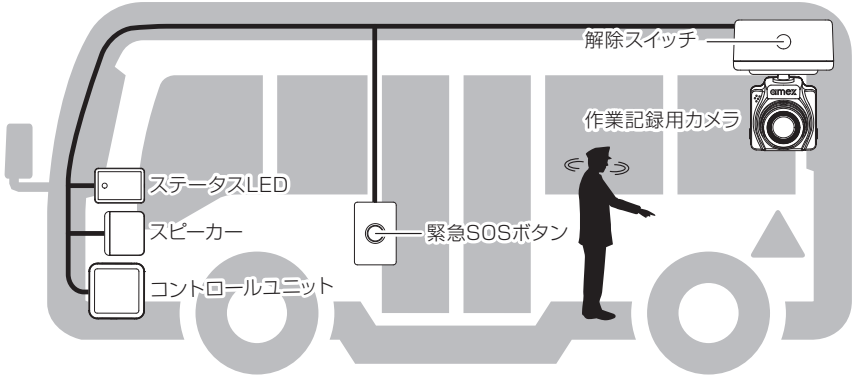
## 注意

- 車両ホーンが鳴り続けている状態で長時間放置しないでください。  
車両バッテリーが上がる可能性があります。
- 本機に強い衝撃を与えないでください。落下・たたく等の衝撃を与えると、故障の原因となる可能性があります。
- 本機を水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けしないでください。  
発煙・発火、感電、故障等の原因となる可能性があります。
- 配線を引っ張ったり等乱暴に扱わないでください。ショートや断線により、発火や事故の原因となる可能性があります。
- 濡れた手で本機を操作しないでください。感電の原因となる可能性があります。
- 本機の汚れを拭く場合、絞ったタオルやスポンジ等に中性洗剤を付けて落としてください。シンナー等の有機洗剤、酸、アルカリ等の使用は絶対に避けてください。
- ご自身で本機の取り付け位置を移動しないでください。  
必ず取り付け業者様に相談してください。

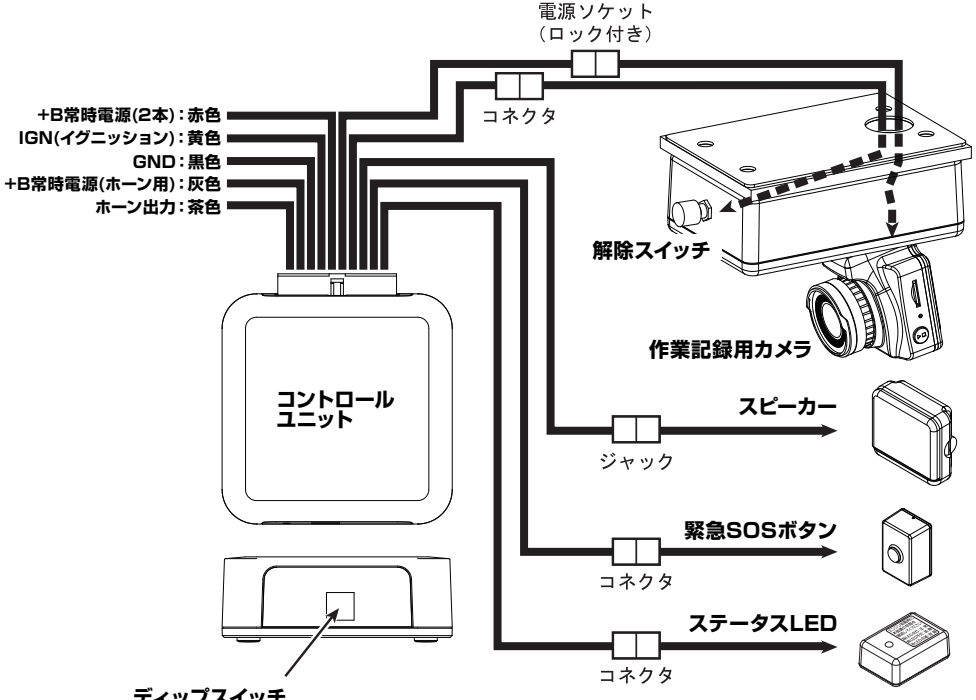
## 必ずお読みください

- 製品の的外観・仕様・その他の内容については、改良のため予告なく変更される場合がございます。
- 事業者/ユーザー様へ  
本装置はガイドラインに準拠した装置です（認定番号：A-020）。  
車外警報においては車両ホーンに連動する仕様としており、車両によっては断線検知の判定時（エンジンのON/OFFのタイミングにおいてのみ）一瞬ホーンが鳴動する場合がありますが、異常・故障ではございません。  
※車種・年式・グレード・装備などにより異なる。
- 給油時等はキーの位置をイグニッションにさせていただくことを推奨しております。  
イグニッションに位置することで確認支援モードが発動しません（車両内の安全確認を促す車内ガイダンスを止める必要がございません）。  
※長時間キーの位置をイグニッションにすると、バッテリーが上がる可能性がありますのでご注意ください。  
※キーの位置をイグニッションにした際は、車内装備（エアコン、ナビ等）が稼働し電力の消費が激しくなりバッテリーが上がる可能性がありますのでご注意ください。

# 各装置想定配置図



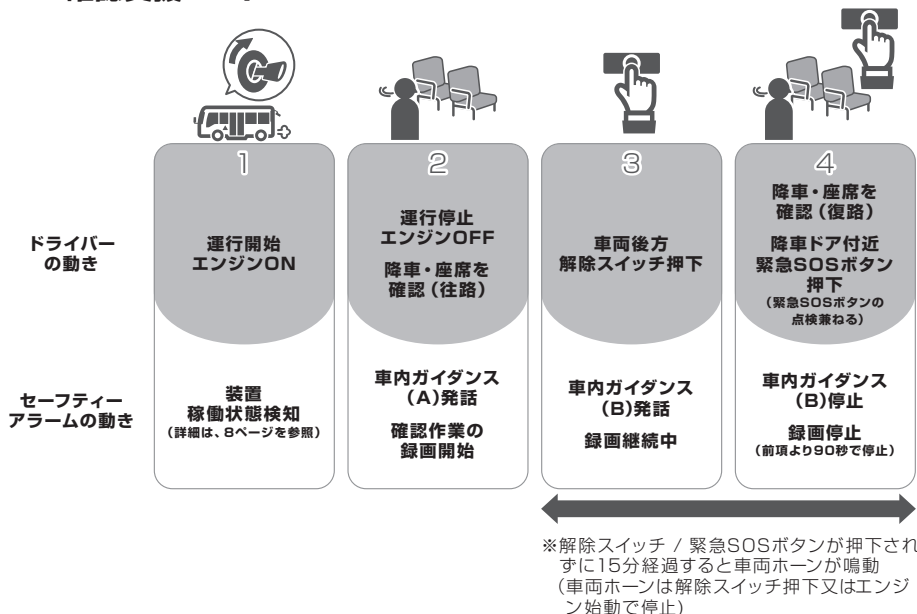
# 結線図



ケーブル全長: 約12m  
(緊急SOSボタン: コントロールユニットより約6m)

## 使用手順

### 1. 確認支援モード



- 車両エンジンを停止した後、座席確認を促す車内ガイダンス(A)が鳴ります。

※同時に録画を開始します。

- 座席確認を行った後に、後方に設置されている解除スイッチを押してください。

※座席確認の様子を作業記録用カメラで録画します。解除スイッチ押下後、90秒後に録画は自動停止します。カメラに内蔵されているmicroSDカードは、安定稼働のため定期的(月1回程度)にご確認いただきフォーマットしてください。

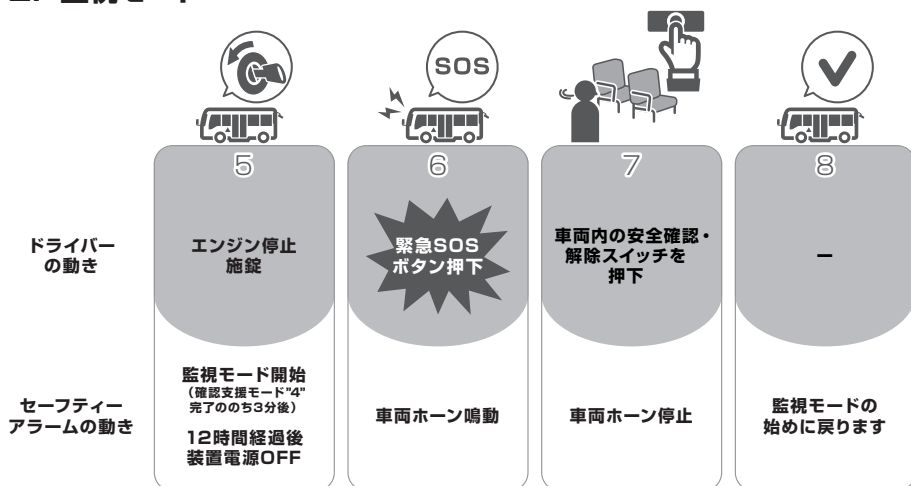
※解除スイッチを押さずに車内ガイダンス発話から15分経過すると、車外警報として車両ホーンが鳴り続けます (止めるためには解除スイッチを押すか、エンジンを始動させてください)。

- 解除スイッチを押すと、車内ガイダンス(B)が鳴ります。再度、シート下等も含め座席確認を行った後に降車ドア付近に設置されている緊急SOSボタンを押してください。緊急SOSボタンを押した後、車内ガイダンスが停止したことでステータスLEDが橙色に点灯していることを確認してください。

※緊急SOSボタンを押さずに車内ガイダンスから15分経過すると、車外警報として車両ホーンが鳴り続けます (止めるためには解除スイッチを押すか、エンジンを始動させてください)。

- 3分経過後、監視モードに移行します。

## 2. 監視モード



- 監視モード中は、ステータスLEDが橙色に点滅します。
  - 監視モードを開始してから12時間経過するまで車両内の緊急SOSボタンが押されない場合は監視モードが解除され装置の電源をOFFします。
- ※ 万一、車両内に取り残された人がいた場合、監視モード中に取り残された人が緊急SOSボタンを押すことによって車両ホーンが鳴り続け、車外周囲に異常を知らせます。車両ホーンを止めるには、解除スイッチを押すかエンジンを始動させる必要があります。

### 3. 点検

- 1) ステータスLEDの点灯条件から、装置の稼働状態を確認・点検を日々実施してください。

ステータスLEDの状態		説明
エンジン始動から エンジン停止まで	緑色に点灯	異常なし
	赤色に点滅	異常あり（電線の断線）
	消灯	異常あり（常時電源の電線の断線）
エンジン停止後	赤色に点滅	異常あり（電線の断線）
監視モード中	橙色に点滅	監視モードを解除する12時間を計測中
確認支援モード中 （緊急SOSボタン後）	橙色に点灯	監視モードへ移行する3分を計測中

※ 上記の表に記載されている本機が異常検知出来る範囲は下記になります。

#### 【電線の断線】

本機に電源供給される電線、本機からホーンを鳴動させるための電線、  
スピーカー電線、作業記録用カメラの電線、解除スイッチの電線

- 2) 本機はガイダンスに従い確認作業を行うことで日常的に点検作業を行えるように設計されています。

下記に記載されている事象を確認された場合は、直ちに受け付け業者にご連絡ください。

- ・ エンジン始動からエンジン停止までの間においてステータスLEDが赤色に点滅  
又はいずれの色も点灯していない場合。
- ・ エンジン停止後ステータスLEDが赤色に点滅しその後、確認支援モードが開始  
しない場合。
- ・ エンジン停止後ガイダンスが発話を開始しない場合。
- ・ ガイダンスに従い解除スイッチを押した際にガイダンスが切り替わらない場合。
- ・ エンジンを停止した後に解除スイッチを押さずに緊急SOSボタンを促すガイダ  
ンスが流れた場合。
- ・ ガイダンスに従い緊急SOSボタンを押した際にガイダンスが停止しない場合。
- ・ 上記事項発生後、エンジンの入り切り（システムの再始動）を行っても事象が改  
善されない場合。

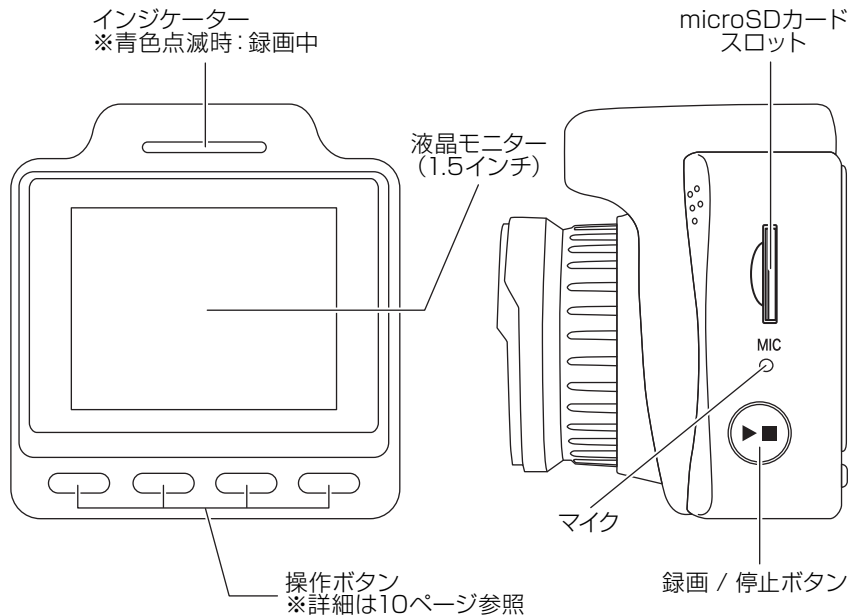
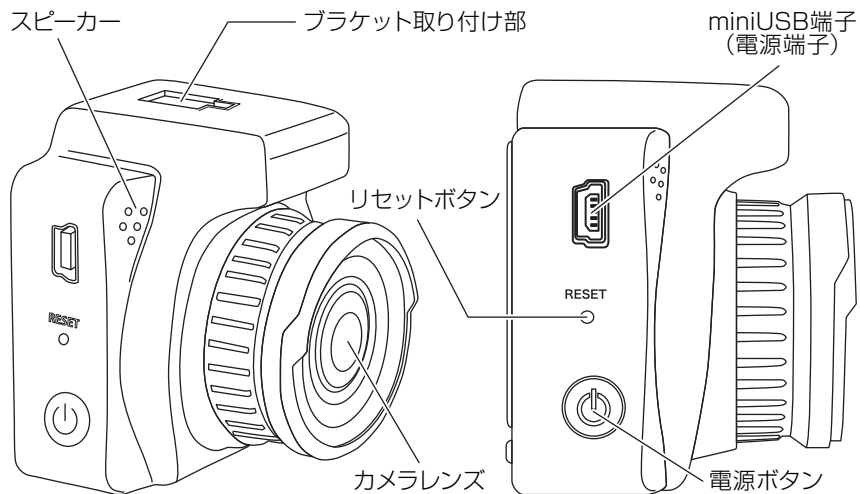
※ 作業記録用カメラについては、定期的に映像が記録されているか確認を行って  
ください。

※ 長期休暇等の理由で車両を使用していなかった場合は、使用前に動作フローを  
もとに一通りの動作を確認してください。



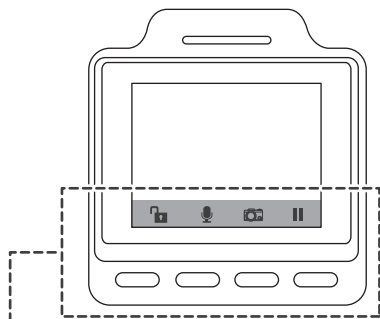
# 作業記録用カメラ

















## 各部名称












## 操作ボタンについて

### ● 操作ボタン / アイコン表示



録画中	停止中
   	   
   	   

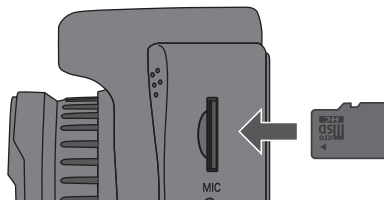
### ● 操作ボタン / 各働き

	電源ボタン (側面に配置)	通電時、長押しすることで手動で電源ON・OFFが可能です。 録画中に一度押すと画面が消灯し、もう一度押すと点灯します。
	システム設定	各種設定画面を表示します。
	音声録画ON・OFF	録画モード中に押すと、音声録画のON・OFF切り替えが可能です。
	再生モード	録画したファイルを再生します。
	強制保護	別フォルダで映像を保護します。 ※上書きされません。
	静止画撮影	静止画 (キャプチャー) を撮影できます。 ※録画を停止せず録画中に撮影可能です。
	録画再生 / 録画停止	録画開始、録画停止。
	録画ボタン (側面に配置)	録画開始、録画停止。
	選択ボタン	戻る、確認・実行、左選択、右選択、上選択、下選択。 (左記アイコン: 左上からZ字順)

## micro SDカードとバッテリーについて

- microSDカードについて (同梱: 8GB)

※microSDカードを抜き差しする時は、必ず電源が入っていないことを確認してください。  
故障の原因になります。



本体側面にmicroSDカードスロットがあります。  
上図のように、microSDカードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んでください。指を離してもmicroSDカードが出てこないことを確認してください。取り出す際は、ツメでmicroSDカードをカチッという音がするまで押し込み、指を離します。microSDカードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜いてください。

- バッテリーについて

本機には、日付等の設定を保持する為にバッテリーが内蔵されています。

- ※ 初めての動作時や長時間動作していなかった場合は再設定が必要です。また、内蔵バッテリーの消耗により、設定や時刻がリセットされる場合がございますので、適宜、再設定を行ってください。
- ※ バッテリーは消耗品の為、約6ヶ月以後より徐々に動作時間が縮まる場合がございます(使用環境により異なります)。
- ※ 長時間直射日光に晒したり、温度が急変する場所に放置しないでください。

## 注意事項 / microSDカードについて

- 録画映像を常に点検し、定期的(月1回程度)にフォーマットを実施の上ご使用ください。フォーマットは、本機又はパソコンで行うことができます。
- microSDカードは消耗品ですので、定期的に新品に交換してください。
- microSDカードの取り出しは、カメラの電源が入っていないことを確認してから取り出してください。
- ※ microSDカードは、4GB~32GB (Class10以上) のものをお使いください。microSDカードによって、相性の問題で認識しない場合や「メモリエラー」と表示される場合がございます。純正品以外のmicroSDカードをご使用の際は、ドライブレコーダー向け仕様(高耐久)のものをご使用ください。
- ※ 社外品のmicroSDカードをご使用される場合、初めて挿入した際に、「フォーマット」と表示される場合がございます。基本設定の項目「フォーマット」を選択し、実行してください。

## 日付時刻設定

- 日付時刻設定の操作（ボタン操作は10ページを参照）  
録画停止ボタンを押し、録画を停止させます。
  - ①システム設定ボタンを押し、基本設定を選択してください。
  - ②日付 / 時刻を選択してください。
  - ③西暦 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒 の順番で設定してください。  
これで日付時刻設定は完了です。



※ バッテリーの放電により日付と時刻が初期化されてしまった場合、この操作を行ってください。

## データの再生方法

パソコンに接続し、当該のディスクを選択します。録画データはMOVIEフォルダに格納されているので、ダブルクリックで再生が可能です。パソコンにより、再生ソフト（WindowsMediaPlayer）がインストールされていない場合は、別途再生ソフトをダウンロードしてご使用ください。データの拡張子は「.MOV」です。

## データ保存時間（目安） ※同梱のmicroSDカード8GBの場合

毎日2回送迎で走行した場合、おおよそ14日程度で録画データがいっぱいになります（確認支援モードの点検条件による）。  
その場合、一番古いデータから上書きされる仕様となります。  
大切な映像は定期的にパソコン等へバックアップしてください。

### 作業記録用カメラ

詳細はこちらのQRコードから  
ご確認いただけます



操作マニュアル

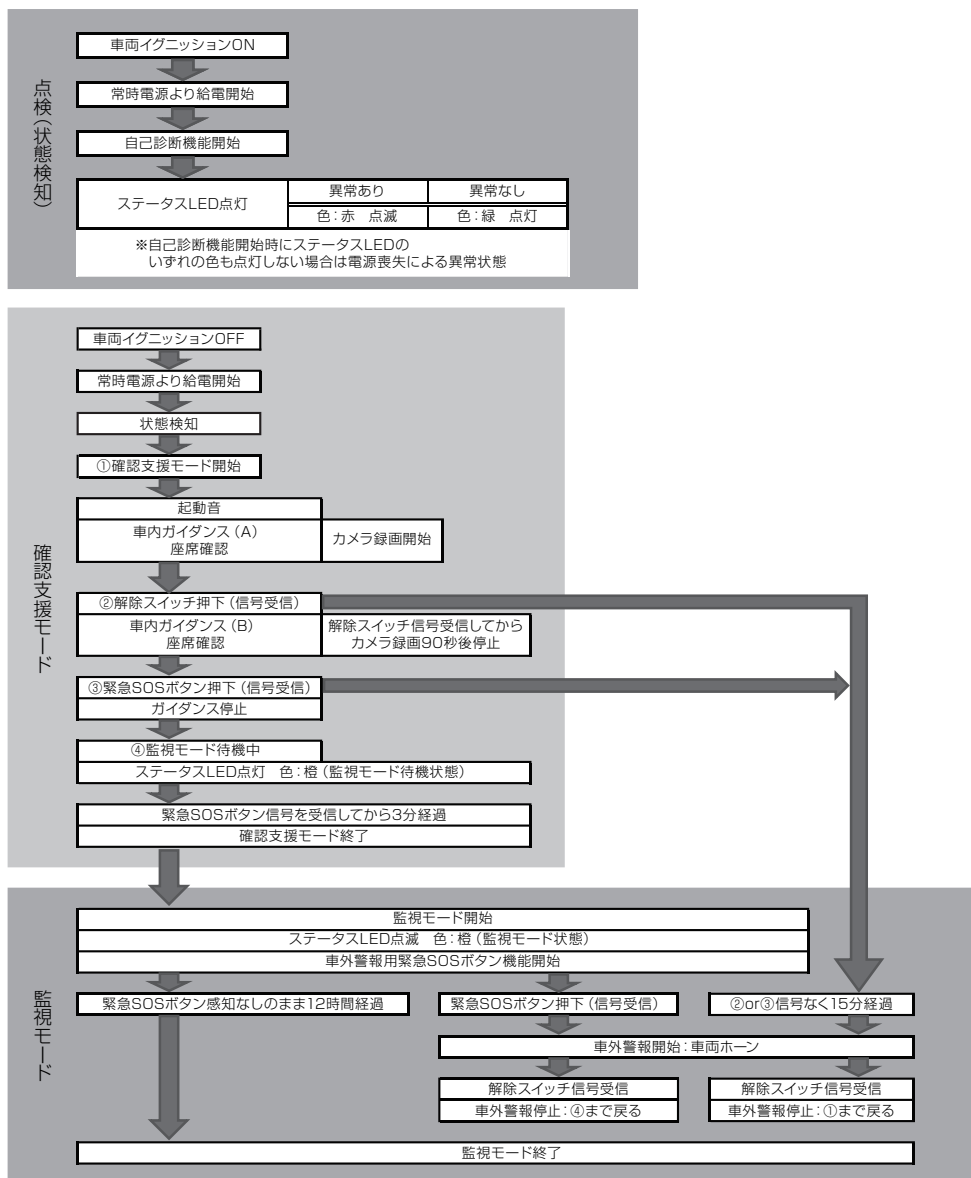
## 緊急SOSボタン

- 毎日の確認作業を支援することにより、ヒューマンエラーを無くすことが本装置の目的です。
- ただし、万一の状況を踏まえ、車両内に人が残されてしまった場合の対策として緊急SOSボタンを設定しております。
- 緊急SOSボタンは、駐車監視機能(12時間)時に押下された場合、車両ホーンと連動し周囲に異常を知らせます。車両ホーンは解除スイッチの押下又はエンジン始動を行わない限り止まりません。
- 先生方におかれましては、子供たちへの教育(レクチャー)を必ず行っていただくようお願いいたします。
- 走行中に押下しても、車両ホーンは鳴動しません。監視モード中に押下した場合のみ鳴動します。

取り付けイメージ



# 動作フロー



## 仕様

### 製品仕様

商品名	Safety Alarm (セーフティーアラーム)
品番	AMEX-DG-001
認定番号	A-020
装置の方式	降車時確認式
取り付け可能な場所	直射日光が当たるところ以外
車内警報の開始タイミング	キーオフ直後
車内警報の内容	音声アラーム (本機の音声アラームには「VOICEVOX: 波音リツ」を使用)
車内警報の音量	85dB
車外警報の開始タイミング	車内警報が開始してから15分後、監視モード中緊急SOSボタン押下時
車外警報の内容	車両ホーン
動作電圧	DC12 / 24V
消費電流 (最大)	約280mA (監視モード中は約50mA)
暗電流 (最大)	約16mA
ケーブル長	約12m
使用温度範囲	-30℃~65℃
生産国	日本
JANコード	4950329700104
保証期間	製品ご購入より1年間 (消耗品は除く)

## アフターサービスについて

### 無償修理について

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は表記の期間無償修理いたします。
- 無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
- 保証対象は、記載された製品のみを保証対象とさせていただきます。オプション、追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
- ご贈答品またはご転居などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、当社へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

### 保証免責事項 ※保証期間内でも次の場合には有料修理となります

1. 誤ったご使用や不当な改造で生じた故障・損傷。
2. お買い上げ後の輸送や落下等で生じた故障・損傷。
3. 本書のご提示がない場合。
4. 本書にお買い上げ年月日、お客様名 販売店名等の記入のない場合、字句が書き換えられた場合。
5. 取り付け後の移設・取り外しなどに起因する故障・損傷。
6. 火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、ガス害、異常電圧等、自然災害や外的要因によって生じた故障・損傷。
7. 振動や水のかかる場所(例：バイク、船舶等に搭載)で使用された場合の故障・損傷。
8. ご使用によるキズ・汚れ・サビおよび自然劣化。
9. 消耗品 (SDカード、シール等) は保証対象外となります。

### その他免責事項

- 本製品の使用又は使用不能状態から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・消失等)に関して当社では一切責任を負いかねます。
- 保証期間内であっても取り付けや取り外しに際して発生した費用や設置箇所の損傷等は保証の対象とはなりません。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 修理・点検の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容・記録した映像データは全て消去されますので予めご了承ください。
- 本書に記載された仕様・デザイン・その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。



## 製品保証書

保証期間：ご購入日から1年

製品番号：AMEX-DG-001

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、機器の保証書の記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送りいただく際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、又は当社までお問い合わせください。

シリアルNo:			
ご購入日:	年	月	日
お名前:			
ご住所: 〒			
電話番号:			
販売代理店 / 取り付け店 (店名・住所・電話番号)			

各種情報は右記の  
QRコードより  
ご確認ください



青木製作所 HP



AMEX LP



YouTube

### 製造元（修理品送付先）

株式会社青木製作所

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2917-1

TEL: 027-320-2677 (アメックスアルファ内)

受付時間 9:00~11:00 / 13:00~16:00

■ メールでのお問い合わせ

info@aokiss.co.jp

